

コロンビア月例報告（1月分）

経済情勢

2016年2月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- カルデナス財務・公債相は、コロンビアの2016年通年の経済成長率は3.2%と予想している旨述べた。
- コロンビア政府が保有していたISAGEN（発電会社）の株式57.61%をカナダ企業のBrookfield Asset Managementに売却した。
- 2016年6月16日及び17日に、メデジン市において世界経済フォーラム・ラテンアメリカ会合が開催される旨発表された。
- 29日、中銀は政策金利を0.25%引き上げて、6.00%とした。
- DANE（統計庁）は、2015年のインフレ率が6.77%であった旨発表した。

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（23日、当地紙報道）

コロンビアの2016年通年の経済成長率について、各経済機関は次のとおり予想した。IMFは2.8%から2.7%、世銀は3.4%から3.0%と予想を下方修正するとともに、Fedesarrollo（シンクタンク）は2.7%、各銀行は2.6%、ANIF（全国金融機関協会）は2.5%と予想した。

（2）政策金利（29日、中銀プレスリリース）

29日、中銀は2015年通年の消費者物価上昇率（対前年同月比）が6.77%となったこと、コロンビア・ペソのドルに対する減価による輸入コストの増加、エル・ニーニョ現象に起因する経済活動への懸念等から2016年も引き続き高い消費者物価上昇率が見込まれることから、5ヶ月連続となる政策金利の引き上げ（0.25%）に踏み切り、6.00%とした。

（3）世界経済フォーラム（ダボス会議）（23日及び24日、プレスリリース及び当地紙報道）

第46回世界経済フォーラム（ダボス会議）に出席したカルデナス財務・公債相は、世界経済の減速・停滞等の影響がある中で、コロンビアの2016年通年の経済成長率は3.2%と予想している。また、（ロイター通信のインタビューで）コロンビア政府の優先課題は、経常収支の赤字幅を縮小させることであると考えている。2015年の経常収支はGDP比で

▲6.5%であり、政府は投資家等が良く評価していない同数値を改善する必要がある旨述べた。

なお、同フォーラムには、カルデナス財務・公債相の他、ゴンサレス鉱山・エネルギー相が出席した。

(4) インフレ率 (6日, 当地紙報道)

DANE (統計庁) は、2015年のインフレ率が6.77%であった旨発表した。

(5) 税制改革 (6日及び29日, 当地紙報道)

税の公平性及び税制委員会は最終報告書を政府に提出した。同報告書では、法人及び個人に対する所得税等の税制度の簡素化及び課税範囲の拡大、年金及び企業配当金への課税、IVA (付加価値税) の増税 (16%から19%) 及び課税範囲の拡大、課税を免除されてきた財団、協同組合、NGO等の組織及び団体を課税対象とすること、並びにタバコ、アルコール及びガソリンの課税率を上げることが提言されている。

サントス大統領及びカルデナス財務・公債相は、税制構造改革法案を2016年後半に議会上程して、2017年からの運用を計画している旨発表した。

(6) ボゴタメトロ整備計画 (7日, 当地紙報道)

ペニャロサ・ボゴタ市長は、2016年12月にボゴタメトロ第1号線 (el Portal de las Americas から la Calle 26 の間) の入札を行う予定であり、地下を通す可能性を完全に排除した旨発表した。

(7) ISAGEN (発電会社) (13日, プレスリリース)

コロンビア政府が保有していた ISAGEN の株式 57.61% をカナダ企業の Brookfield Asset Management に売却した。なお、売却額は 6.49 兆ペソ (約 20.3 億ドル) であった。

カルデナス財務・公債相は、本件売却金を第4世代道路網整備プロジェクト (4G) に充てる旨述べた。

(8) 中流階級層の住居購入支援プログラム「Mi Casa Ya」 (21日, 当地紙報道)

サントス大統領は、中流階級層が購入する 9,300 万ペソから 2 億 3,100 ペソ (約 29,000 ドルから約 72,200 ドル) の価格帯の住居 (50,000 棟) に対する金利補助支援 (2.5%) を行うプロジェクトを公表した。

カルデナス財務・公債相はダボス会議において、財政政策高等審議会 (CONFIS) は、中流階級層の住居購入支援プログラム「Mi Casa Ya」に係る予算 1 兆ペソ (約 3.13 億ドル) のうち約半分にあたる 5,013 億ペソ (約 1.56 億ドル) について承認した旨述べた。

(9) 世界経済フォーラム・ラテンアメリカ会合 (25日, 当地紙報道)

2016年6月16日及び17日に、メデジン市において世界経済フォーラム・ラテンアメリカ会合が開催される旨発表された。2010年にカルタヘナ市で行われた同会合に続き、コロンビアにおける開催は2回目となる。なお、同会合のテーマは、ラテンアメリカ地域全体の成長、並びに一次産品の価格下落に立ち向かうラテンアメリカ地域への新たな刺激策の必要性となる。

(10) 対内直接投資 (18日, 当地紙報道)

中銀の速報値によれば、2015年の対内直接投資額は114億ドルで、前年比▲24.3%であった。なお、一次製品の価格下落による鉱山・エネルギー分野に対する直接投資が減少した。

<対外経済関係>

(1) 対EU関連(14日、当地紙報道)

EUはWTOに対してコロンビアのEU産アルコールに対する税制及び規制について、紛争解決手続の流れに沿った解決を要請した。

欧州委員会はEU産アルコールがコロンビア市場で平等な機会及び条件を獲得するべく、これまでWTOやOECDでバイ協議を実施してきたものの、コロンビアが解決期限と定めた2015年8月から約半年が経過する現在も、解決していない旨述べた。

(2) OECD関連(29日、当地紙報道)

コロンビア政府は、OECD加盟審査プロセスにおいて租税委員会から承認を得た旨発表した。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数(DANE発表)

11月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比+4.8%であった。

(イ) 実質小売売上高指数(DANE発表)

11月の実質小売売上高指数は前年同月比▲0.3%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数(Fedesarrollo発表)

12月の消費者信頼感指数(ICC)は、1.1%と前月(6.7%)を5.6ポイント下回り、前年同月比でも21.3ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量(鉱山・エネルギー省発表)

12月の石油生産量は日量99.4万バレルであり、前年同月比▲1.3%となった。また、2015年の石油生産量は日量100.5万バレルとなり、目標であった日量100万バレルを達成した。

(イ) コーヒー

(i) 生産(コーヒー生産者連盟(FNC)発表)

FNC加盟コーヒー生産者による12月のコーヒー生産量は145.4万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比で33.9%増加した。また、2015年の生産量は1,420万袋となり、直近23年間で最も多い生産量となった。

(ii) 価格(国際コーヒー機関発表)

1月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.35ドル(前月は同1.40ドル、前年同月は同1.85ドル)であった。

(3) 物価・雇用(DANE発表)

(ア) 物価

12月の消費者物価上昇率は+6.77%(前年同月比,以下同),生産者物価上昇率は+1.53%であった。

(イ) 雇用

12月の全国平均失業率は8.6%と,前年同月の7.3%より1.3ポイント悪化した。また,主要13都市の平均失業率は9.8%と,前年同月の8.1%より1.7ポイント悪化した。

(4) 貿易収支(DANE発表)

11月の貿易収支(FOB)は,16.89億ドルの赤字であった。輸出(FOB)全体では,前年同月比▲37.7%の23.62億ドル,輸入(CIF)全体では,前年同月比▲20.8%の42.43億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	2014/11	2015/9	2015/10	2015/11
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	▲0.9	2.0	1.3	4.8
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	▲1.9	1.5	1.6	4.3
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	8.4	2.8	0.1	▲0.3
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	150.3	237.5	204.1	175.8
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	14/12	15/10	15/11	15/12
(ア) 全国平均	8.7	8.2	7.3	8.6
(イ) 主要13都市平均	9.3	8.8	8.1	9.8
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	14/12	15/10	15/11	15/12
(ア) 前月比	0.27	0.68	0.60	0.62
(イ) 前年同月比	3.66	5.89	6.39	6.77
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	15/1	15/11	15/12	16/1
	4.50	5.50	5.75	6.00
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	15/1	15/11	15/12	16/1
(ア) 月初	2,392.46	2,897.83	3,141.11	3,149.47
(イ) 月末	2,441.10	3,101.10	3,149.47	3,287.31
(ウ) 最高値	2,452.11	3,108.70	3,356.00	3,375.80
(エ) 最安値	2,361.54	2,819.63	3,131.95	3,149.47
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	15/1	15/11	15/12	16/1
(ア) 月初	1,483.89	1,217.93	1,109.45	1,129.71
(イ) 月末	1,389.00	1,101.80	1,153.71	1,175.09
(ウ) 最高値	1,483.89	1,225.68	1,051.25	1,175.09
(エ) 最安値	1,376.17	1,092.95	1,161.02	1,078.69
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	14/11	15/9	15/10	15/11
(ア) 輸出額 (FOB)	3,828.0	2,867.1	2,713.1	2,362.3
(イ) 同 年内累計	51,060.5	27,962.6	30,678.9	33,117.0
(ウ) 輸入額 (FOB)	5,113.5	4,286.4	4,308.2	4,051.4
(エ) 同 年内累計	55,867.5	39,265.5	43,573.8	47,625.1
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	14/11	15/9	15/10	15/11
	324.2	420.1	371.0	383.0
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	15/1	15/11	15/12	16/1
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,264	7,818	7,822	7,718
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	14/12	15/10	15/11	15/12
(ア) 単月	32,355	22,355	24,764	26,082
(イ) 年内累計	328,526	236,253	261,017	287,099

(了)